31120	科学的思考基礎演習III(ヘルスアも Fundamental Thought for Scientific Nursing III			2年次~ 後期 1単位
担当者	坂江 千寿子/坂間 伊津美/栗原 加代/渋谷 えみ/松澤 明美/池内 彰子/久保川 真由美/津田 茂子/堀田 涼子	履修可能学科	N.Ø	
		関 連 資 格	看護(N)	
サブタイトル				
授業内容 ・ ねらい	科目の目標科学的思考基礎演習Ⅲ(ヘルスアセスメント・アドバンス) サブタイトル:発達段階に応じたアセスメントスキルヘルスアセスメント・ベーシックで学んだ基本的な知識・技術をもとに、高齢者、小児、妊婦等を対象としたアセスメントの手法を学習する。成長・発達・老化といった生理的現象の特徴をふまえ、看護の場で多く遭遇する病的状態の判断を行うための基礎的知識と技術を学習する。			
授業計画	1. こころの状態のアセスメントとは 2. こころのアセスメント①臨床心理検査の基礎 3. こころのアセスメント②心理状態セルフチョ 4. 思春期,成熟期,更年期・老年期のアセスメ 5. 乳房・腋窩・生殖器のアセスメント 6. 妊娠期のアセスメント(腹部) 7. 乳児のアセスメント 8. 幼児のアセスメント	楚知識 したア ニック 10. 老 メント 11. 高 12. 高 13. 高 14. 演	育環境、家族機能のアセスメ セスメント セスメント 近化と形態・機能の変化 5齢者の系統別アセスメント① 5齢者の系統別アセスメント② 5齢者の系統別アセスメント③ 6習 小児・母性領域合同事例 6習 老年・精神領域合同事例))) I
教科書 参考書	教)参)適宜、担当教員が参考図書等を紹介する。			
評価方法	課題レポートの提出状況、筆記試験を総合して評価する。			
事前準備学習履修条件等	授業前には母性看護学,小児看護学,老年看護学,精神看護学に関する主体的な自己学習を必要とする。			